

Crot-h. と Lachesis の比較

Crotalus horridus は、Lachesis が一番良いと思って処方して、うまくいかなかったときに考えるレメディである。Crot-h. と Lachesis は全くよく似ていて、1つのさやの2つのエンドウ豆のようなものである。たとえば両方とも疲憊、ショック、出血現象、呼吸停止、心血管停止、炎症、敗血症、睡眠による悪化、腰まわりのきつい衣服にたえられないといったことがある。しかしながら、2つのレメディを区別するうえでの違いもある。

喉の炎症において、Crot-h.の患者は、頭を後ろに反らすことができるが、Lachesis の患者はできない。

睡眠のあとの悪化は、Lachesis ほど著しくはない。

イライラは両方によくみられるが、Crot-h. は、悪意があるというよりガミガミいう感じである。

Lachesis に似て、非常に多弁である。Lachesis はあまりにも速いので、だれも話や会話を終わらせることができない。一方 Crot-h. は、話しているときに、ぎこちない感じで自分の言葉を口の中でモグモグ言ったり、どもったりする。

Lachesis は、野蛮な興奮をするが、Crot-h.の興奮はとても受動的である。

Crot-h.は、より鈍感で愚鈍である、しかし例外的に感情的には敏感である。感動的な映画、小説、連続テレビですぐに感動して涙をながす。

Crot-h.は、Lachesis より疑い深い、Lachesis ほど嫉妬深くはない。

Lachesis は、一日のうちで何時であるかわからないが、Crot-h.は、自分がどの通りにいるのかわからない。

Crot-h.は、より右側、一方 Lachesis は、より左側。

Crot-h.は、Lachesis と比べて肝臓により優位に影響する。

Lachesis は、舌を突き出すことができないが、一方 Crot-h.は、腫れているにもかかわらず突き出すことができる。

過剰な歯ぎしりは Crot-h. を示すものであるが、Lachesis にはない。

Crot-h.は、黒くて、コーヒークサ色をした便で、Lachesis は炭化した糞のような血性の便である。